



安永六丁酉

茶名

歳旦

巻六

以川もも初日の氣乃春おれ困已  
福もやまもかゝる御縁合身花江

人

ふふとんりや一縁のう世のぬきふ

申

いふまゝ

ふふとんりや一縁のう世のぬきふ  
あふぬこひち中のせもあふ  
志さういひはれはさういふ  
市あソノうせふもあも世の  
竹宮ははるせいさうの  
角さうさうもあふ

困已

ちとんりや一縁のう世のぬきふ

たれまもあふんりや一縁のう世のぬきふ

とんりや一縁のう世のぬきふ

新河橋乃あもあふく花江

切桶の音をさうさうをりれ 湖

さうさう物音の以川さうさう

ちりあふもあふんりや一縁のう世のぬきふ

あふのせふさうさう 均

文通

安永

ふれあふもあふ

あふもあふ

安永

